

卷之三

THE JOURNAL OF CLIMATE

議題		議論の流れ	
再処理コストを計算する際の前提要件	再処理コスト	<p>・核燃料サイクル技術は、日本が長年培養して積みてきたものであり、結果にそれをどうすべきではない。(#6, #7 山口)</p> <p>・燃焼料サブクリット技術について、六ヶ所原発工場は相棒を抱いてる、國、自治体、地元の理解の下、輸出で輸入で来ており、NOK工場建設なども含めて、不思議な行為で取り扱っていい。(#8, #9 久村)</p> <p>(サンドボックスの中間貯蔵施設は、あくまでも使用済燃料を再処理するまでの間、一時的に貯蔵するための施設であり、直接処分する使用済燃料は対象としない。(#8, #9 三村))</p>	再処理コストを計算する際の前提要件
経済・産業への影響	経済・産業への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本原子力の事業継続性・経営リスク如何。 (FEPC, JNFL)</li> <li>●もんじゅの開発費、実現可能性など斟酌してなお経済性があるのか。 (JAEA)</li> <li>●廃棄子力シナリオ下でもコスト等検討委員会・技術小委の結論結果は成立するのか。 (FEPC)</li> <li>●再処理から直接処分へ政策変更する場合の社会コスト如何。 (FEPC)</li> </ul>	経済・産業への影響
核不拡散性	核不拡散性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サイクルオーバーションによって経済・産業への影響に本当に有り難さがでるのか (コスト試算の差1円/kWhに数工歳/kWhの原子力発電量を乗じても、せいぜい(數千億円の内需喪失)。 (FEPC, JAEA)</li> <li>●研究施設での技術開発などでも運用は確保できるのではないか。 (東海での運用について整理→JAEA)</li> <li>●サイクルオーバーションとの内在的核不拡散性を高める技術開発の動向如何。 (JAEA)</li> </ul>	核不拡散性
技術力維持	技術力維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高濃縮 plutoniumサイクル研究開発の歩みを一旦止めると、我が国の技術開発で得た技術・人材を失うだけでなく、実現への工程に重大な影響を及ぼすことになる。</li> <li>(#9 久村) 開発は、第一タービンが、地盤の構造が要る技術であることを考慮いただきたい。(#9 羽生)</li> <li>・もんじゅなどの状況に陥らざるを得ないのではないか。(FEPC)</li> <li>●研究施設での技術開発などを続けるには十分で、商業運転を目指す必要はないのではないか。</li> <li>●もんじゅなどの状況に陥らざるを得ないのではないか。(FEPC)</li> <li>●我が国としてなぜ国際貢献を目指すべきなのか。(例えば、巨費を投じて大型の商業施設を動かすよりも、特定の先進的なFBTR技術、再処理技術の研究開発に特化してはどうか。) (JAEA) (RRP技術による核不拡散技術確保→JNFL)</li> <li>●海外では、再処理路線の見直しが進んでいるのではないか。</li> </ul>	技術力維持
海外の動向	海外の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各施設についてこれまでの立地地図の受け入れの経緯如何 (地元理解のポイント、施設の意義付け等)。海外ではどうか。(特に、最終処分施設) (地元理解のポイント→JNFL) (海外、及びPQ含有有無説明しているかどうか)</li> <li>●最終処分施設や中間貯蔵施設、サイト内貯蔵施設等の立地に関する最近の動向如何。 (NUMO, FEPC)</li> </ul>	海外の動向
第二回処理施設 中間貯蔵施設 処分場	MOX中間貯蔵施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治的リスクの点が問題が解決しなければ、原子力の利用を制限する必要がある。「#9 久村」、「リアルでボジティブなところ」を考えるべき。(選42 横川)</li> <li>・バックエンド問題が未解決なら、原子力は2050年頃までの適度的エネルギー。(#9 久村)</li> <li>・四葉として原子力を推進するとすれば、過誤事故とか、高レベル廃棄物からのリスク、民間で負担できない事項を最終的には国が責任を取るという制度的バックアップが求められているべき。(選410山内)</li> </ul>	第二回処理施設 中間貯蔵施設 処分場
政策変更に伴う課題	政策変更に伴う課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●再処理から直接処分へ政策変更する場合の社会コスト如何。(再端)</li> </ul>	政策変更に伴う課題
選択肢の確認 (実験)	選択肢の確認 (実験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●減原子力シナリオ下でもなお複数の選択肢の確保が必要となるのか。</li> </ul>	選択肢の確認 (実験)